

1

本を読んだことがない32歳が はじめて本を読む

走れメロス・一房の葡萄・杜子春・本棚
かまど, みくのしん 大和書房

かまどさん、
みくのしんさん
からのメッセージ

イチオシ本!ありがとうございます!
読書が苦手な人でも読みやすくなっていますので!
是非!読んでください!(みくのしん)

そして、読書に慣れた人でも
楽しめる本になってます!
是非!読んでください!(かまど)



埼玉県の
高校図書館司書が
選んだ



2

地雷グリコ

青崎有吾 KADOKAWA

青崎有吾さん
からのメッセージ

僕が小説家なぞやっているのは
高校生のときエラリー・クイーンを読んだせいです。
読書とはかくも危険なので
皆さん気をつけてください。
あ、『地雷グリコ』についてですが、
変なゲームのお話です。



埼玉県の
高校図書館司書が
選んだ



3

spring

恩田陸 筑摩書房

恩田陸さんからの
メッセージ

ひとの長所や能力というのは、
周囲との関係性で発揮されるものだと思います。
本の中でも、現実の生活でも、
メンターとなるものを
皆さんが見つけられますように。



埼玉県の
高校図書館司書が
選んだ



4

成瀬は信じた道をいく

宮島未奈 新潮社

宮島未奈さんからの
メッセージ

イチオシ本に選んでくださって、嬉しいです。
本作で伝えたかったのは
「先のことはわからない」ということ。
将来のことは悲観しがちですが、
きっと明るい未来が待ってるはず。
若い皆さんに読んでもらいたい一冊です。



埼玉県の
高校図書館司書が
選んだ



5

おしごとそうだんセンター

ヨシタケシンスケ 集英社

ヨシタケシンスケさん
からのメッセージ

この度は選んでいただき、
ありがとうございます!
おしごとについて考えることは、
自分について、生き方について考えることです。
みなさんにとって、何かを考えたときの
参考資料の一つになれば、嬉しいです。



埼玉県の
高校図書館司書が
選んだ



6

死んだ山田と教室

金子玲介 講談社

金子玲介さんからの
メッセージ

母校である埼玉県の慶應志木高校を
モデルにした小説を、
埼玉県司書の皆様に選んでいただけたこと、
とても光栄に思います。
青春の眩しさも、苦しさも、全て詰め込みました。
この気持ちを分かち合えたら嬉しいです。



埼玉県の
高校図書館司書が
選んだ



7

君はどう生きるか

鴻上尚史 講談社

鴻上尚史さんからの
メッセージ

これからの未来、若者が、
不寛容や分断、陰謀論などに負けないように、
なんとか、賢く生きるヒントを届けたくて書きました。
この本の何かが役に立ってもらえたら、
作者としてこんなに嬉しいことはありません。



埼玉県の
高校図書館司書が
選んだ



8

中学生から知りたい パレスチナのこと

岡真理, 小山哲, 藤原辰史 ミシマ社

藤原辰史さんからの
メッセージ

この本は、世界中の大人たちが提供する
既成の知識を身につけるための本ではない。
世界中の中高校生たちが、
SNSやネットやテレビで大人たちが語る言葉を疑い、
そうではない事実を学び、
異議を申し立てるための本だ。



埼玉県の
高校図書館司書が
選んだ

